

# ノリ養殖環境速報 KH-02-03 (播磨灘)

令和2年11月24日 調査  
 令和2年11月25日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、西部・東部海域共に低い値が続いています。

大型珪藻のコスキノディスクスワイレシーが広い範囲で確認されましたが、発生範囲・細胞密度ともに前回より大幅に減少しています。ユーカンピアは確認されませんでした。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より少ない見込みとされており、海域全体の栄養塩濃度は低い状態が続くと想定されます。

・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>

・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>

・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>

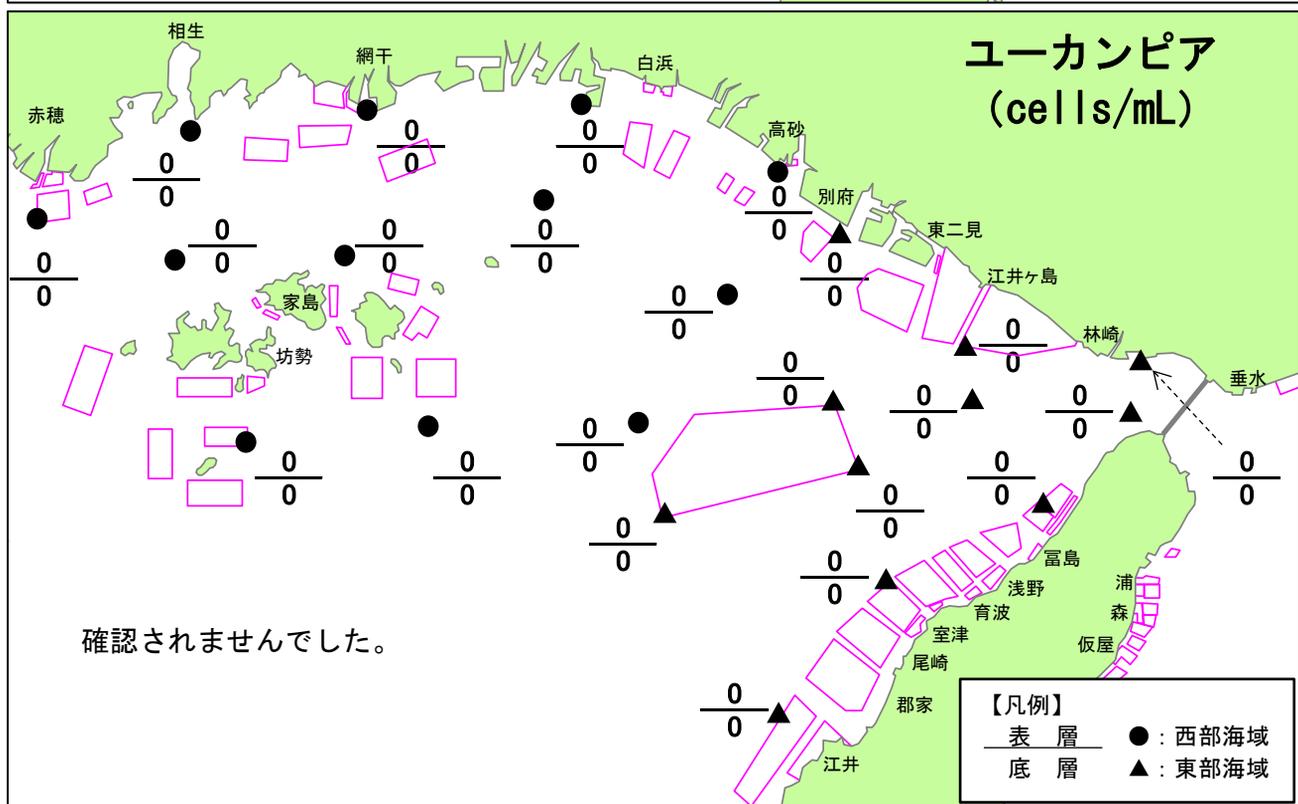
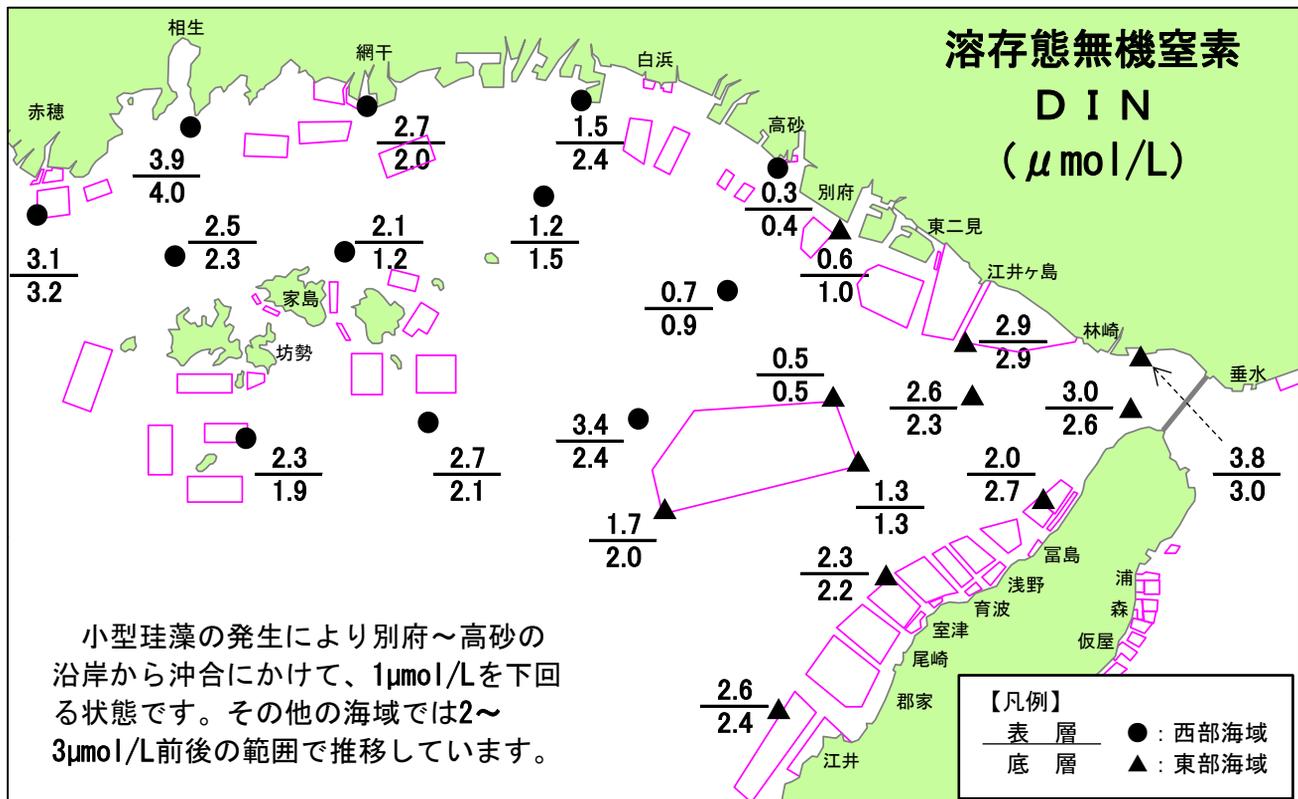
【次回】 令和2年12月2日発行予定

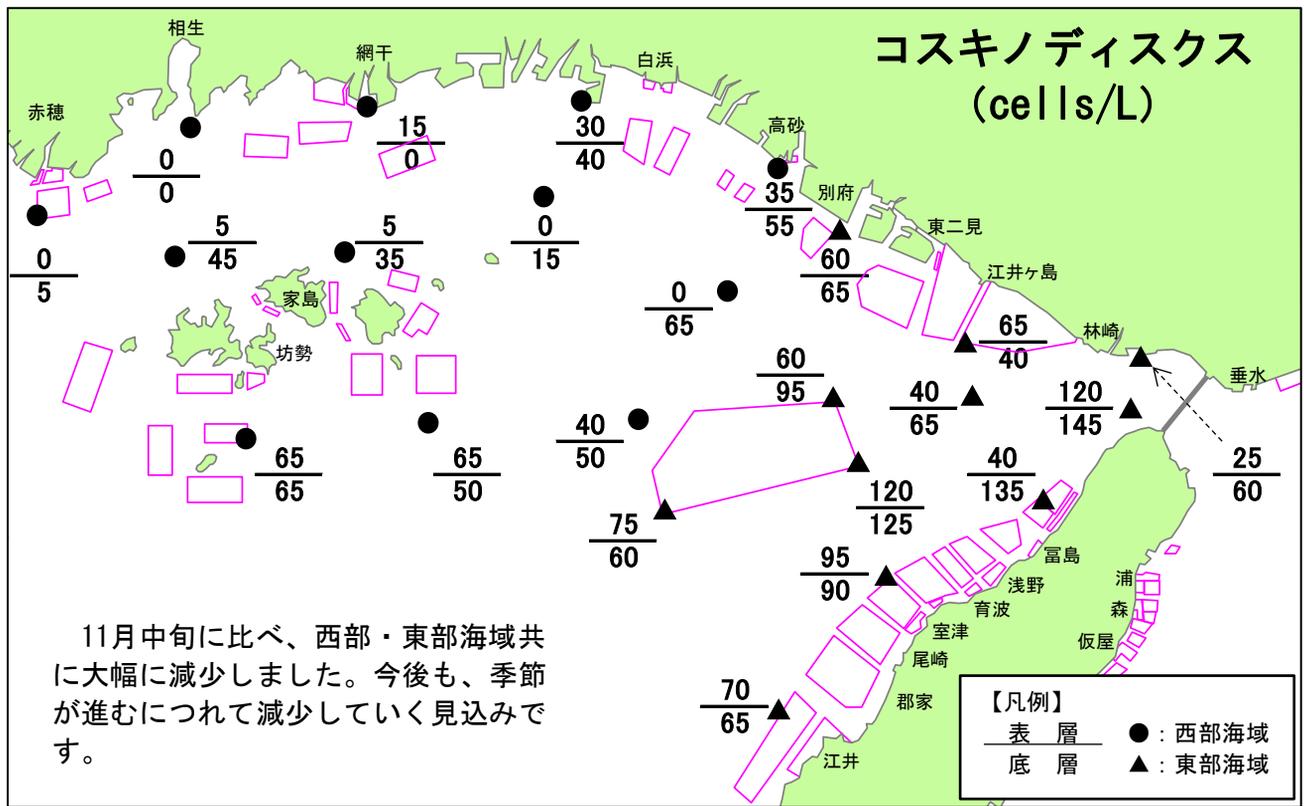
【参考】 栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

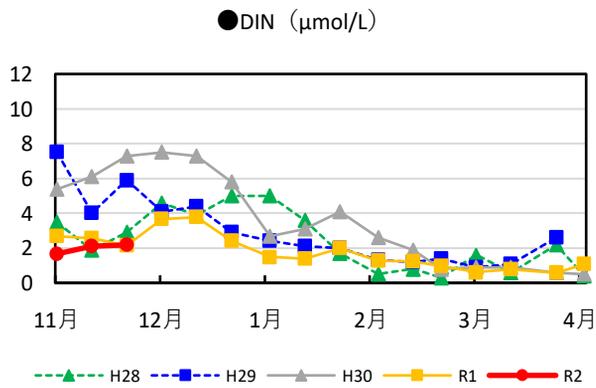
## 【表層水温(°C)】

白浜以西: 17.8 ~ 20.1, 家島諸島周辺: 18.5 ~ 19.3, 江井ヶ島・高砂周辺: 18.7 ~ 19.0, 明石海峡付近・西浦: 19.0 ~ 19.4, 鹿ノ瀬周辺: 18.8 ~ 19.0

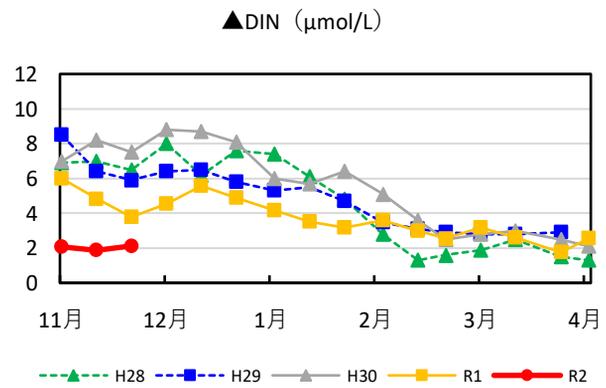




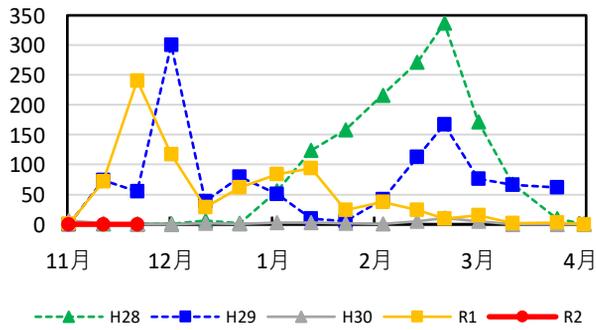
#### 西部(●)12点 表層 平均値



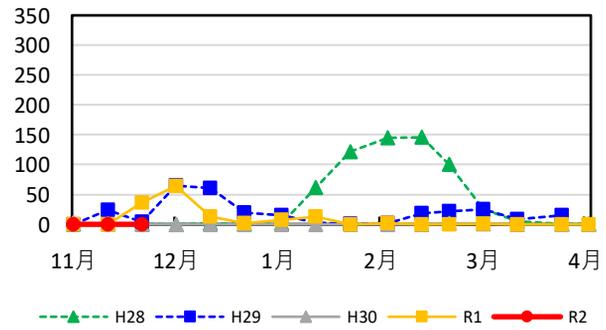
#### 東部(▲)11点 表層 平均値



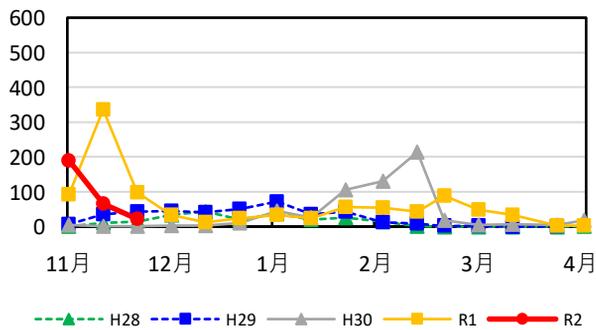
#### ●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



#### ▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



#### ●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



#### ▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

